

2022年3月期第1四半期 決算説明資料

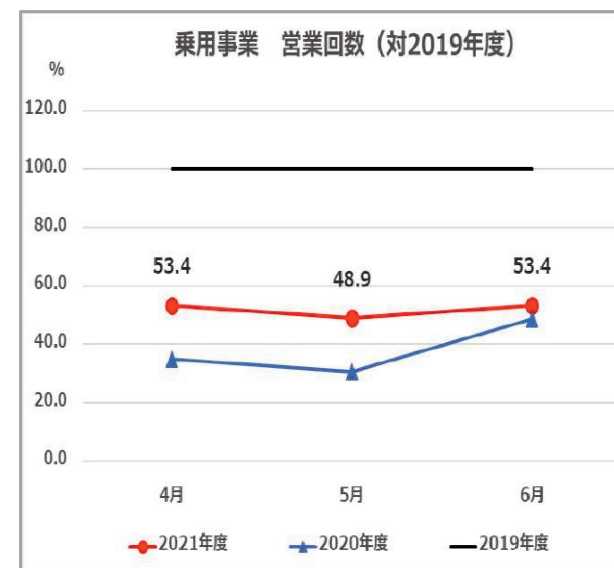
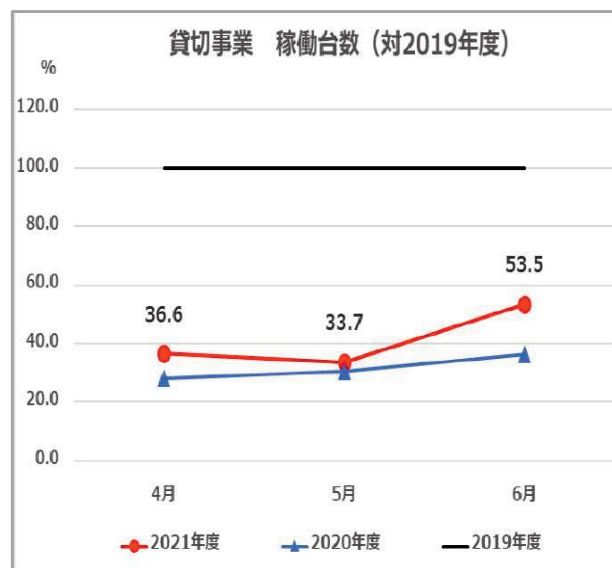
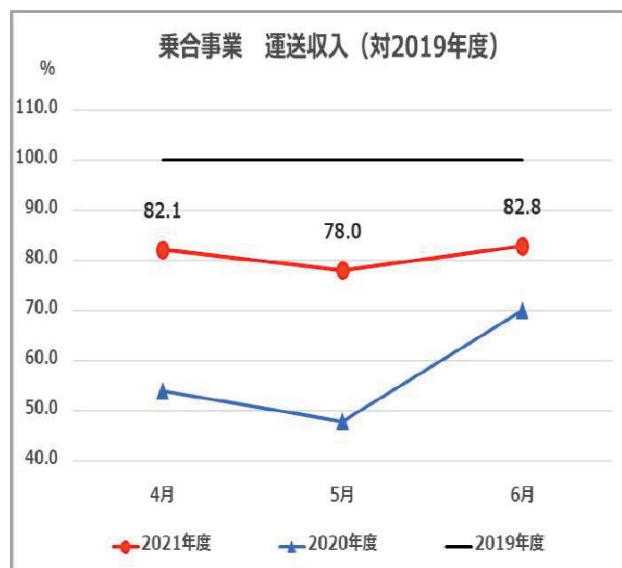
2021年7月29日
神奈川中央交通株式会社



2021年6月末時点での状況

- 当第1四半期は、事業エリアにおける緊急事態宣言の発出（4月～6月）、まん延防止等重点措置の適用（4月～）により人の移動や経済活動が制限される状況で推移
- 前年の緊急事態宣言（4月～5月）の反動もあり需要は一部回復しているが、感染症拡大前（2019年度）の水準を下回る

乗合事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 旅客需要については、平日に一部回復が見られたものの、土休日の回復が遅れており、運送収入は感染症拡大前の8割程度の回復
貸切事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学生団体などの需要が持ち直したことや、契約輸送の確保により、稼働台数は感染症拡大前の5割程度 ■ 需要の減少に伴い、稼働台数を抑制
乗用事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日中における需要については、一部回復が見られるものの、夜間においては飲食店等による時短営業の影響により、営業回数は感染症拡大前の5割程度に留まる ■ 需要の減少に伴い、稼働台数を抑制



単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減
売上高	23,686	18,861	4,824 (25.6%)
一般旅客自動車運送事業	11,231	8,297	2,933
不動産事業	1,893	1,384	508
自動車販売事業	6,130	5,463	667
その他の事業	6,070	5,490	579
調整額	△ 1,638	△ 1,774	135
営業利益	145	△ 3,527	3,673 (-)
一般旅客自動車運送事業	△ 899	△ 4,153	3,253
不動産事業	704	684	19
自動車販売事業	212	129	83
その他の事業	146	△ 125	271
調整額	△ 18	△ 63	45
経常利益	725	△ 3,405	4,130 (-)
親会社株主に帰属する四半期純利益	478	△ 3,103	3,581 (-)
1株当たり四半期純利益	38.99円	△ 252.86円	291.85円
減価償却費	1,658	1,790	△ 131
EBITDA(営業利益+減価償却費)	1,803	△ 1,737	3,541

<営業外・特別損益>

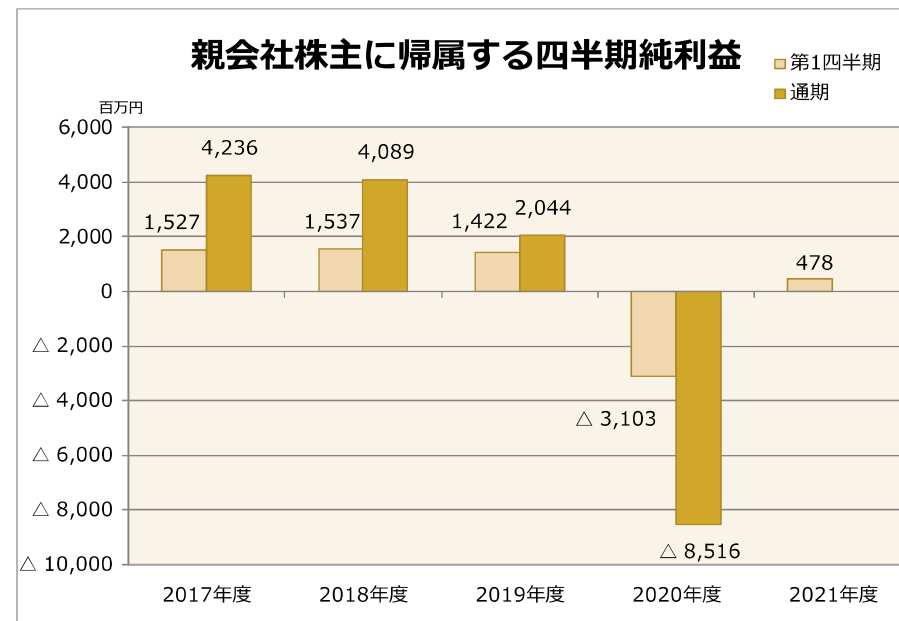
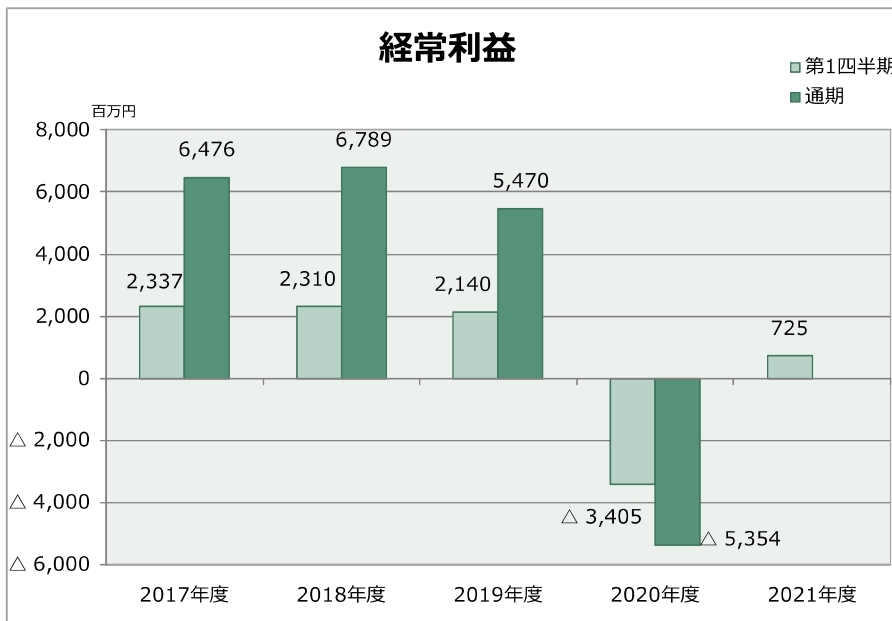
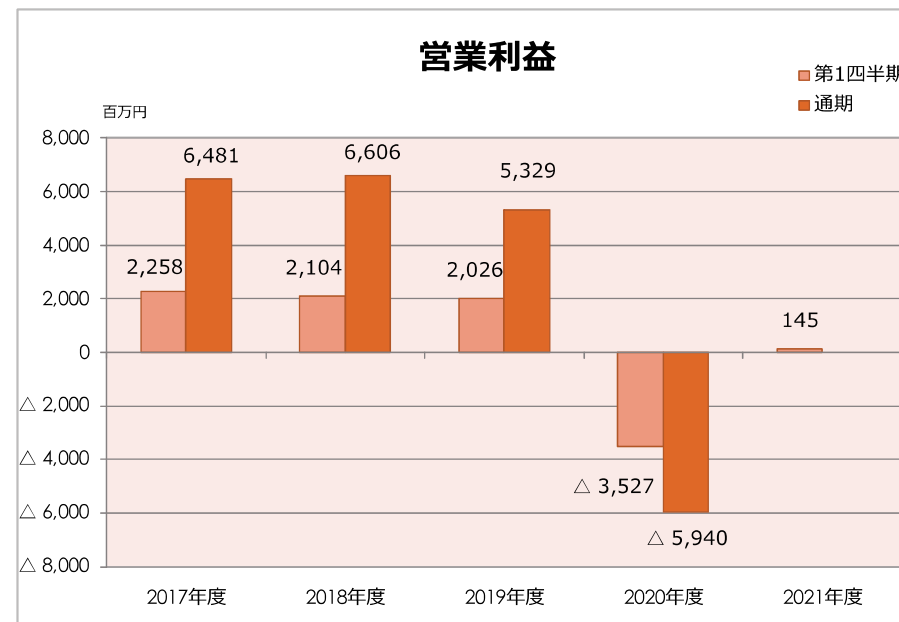
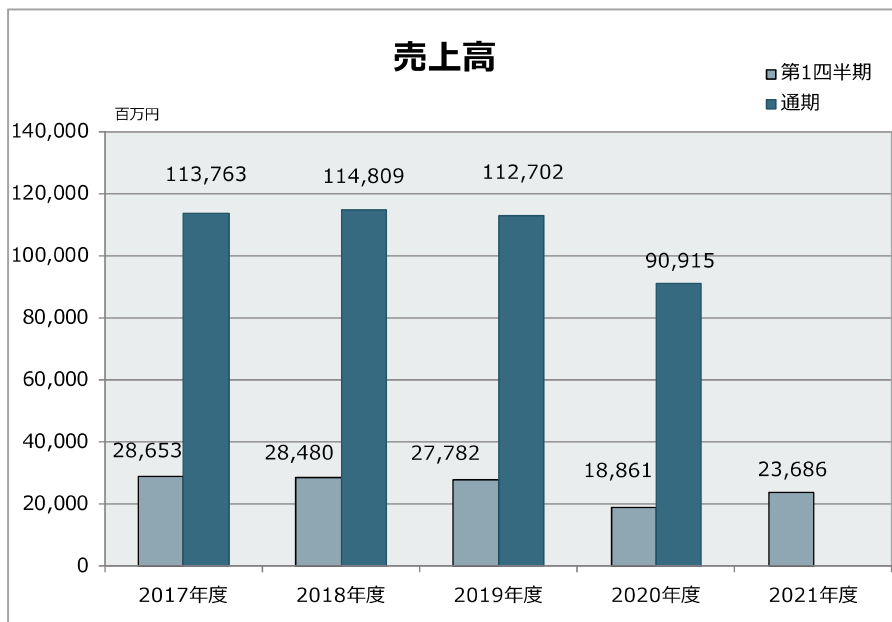
単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減	摘要
営業外収益	686	213	472	※1 助成金収入+467
営業外費用	106	90	15	支払利息+10
特別利益	102	140	△ 37	※1 助成金収入△39
特別損失	221	452	△ 230	※2 臨時休業等による損失△351 固定資産除却損+101

※1 緊急事態宣言期間における雇用調整助成金等の「助成金収入」について、前期は臨時性を鑑み特別利益に計上したものの、今期においては、営業外収益に計上

※2 緊急事態宣言に伴う臨時休業期間中に発生した人件費、償却費、賃借料等の固定費について、前期は臨時性を鑑み特別損失に計上したものの、今期においては、「売上原価」および「販売費及び一般管理費」に計上

連結貸借対照表

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期	増減	摘要
流動資産	21,366	21,057	309 (1.5%)	現金及び預金+856 受取手形、売掛金及び契約資産△832
固定資産	136,319	138,000	△1,681 (△1.2%)	投資有価証券△1,331
資産合計	157,686	159,058	△1,371 (△0.9%)	
流動負債	34,990	36,783	△1,793 (△4.9%)	短期借入金△2,394、賞与引当金+975
固定負債	68,146	67,118	1,027 (1.5%)	長期借入金+2,147 その他固定負債△1,056(繰延税金負債他)
負債合計	103,136	103,902	△765 (△0.7%)	
純資産合計	54,549	55,156	△606 (△1.1%)	その他有価証券評価差額金△931、利益剰余金+213
負債純資産合計	157,686	159,058	△1,371 (△0.9%)	
1株当たり純資産額	4,098.78円	4,140.66円	△41.88円	
自己資本比率	31.9%	31.9%	△0.0P	
有利子負債残高 (借入金及び社債)	55,962	56,208	△246	



神奈川中央交通グループ	子会社19社、関連会社3社
うち 連結子会社	19社
持分法適用会社	2社（大山観光電鉄(株)、(株)小田急保険サービス）

〈主な連結会社〉

■ 一般旅客自動車運送事業

神奈川中央交通(株)、神奈中タクシー(株)、神奈中観光(株)

■ 不動産事業

神奈川中央交通(株)、神奈中タクシー(株)、神中興業(株)

■ 自動車販売事業

神奈川三菱ふそう自動車販売(株)、神奈中相模ヤナセ(株)

■ その他の事業

神奈川中央交通(株)、(株)神奈中商事、(株)神奈中スポーツデザイン、
(株)アドベル、(株)神奈中情報システム、横浜ビルシステム(株)

セグメント情報（一般旅客自動車運送事業）

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減	摘要
売上高	11,231	8,297	2,933 (35.3%)	乗合事業+2,502 貸切事業+51 乗用事業+378
営業利益	△ 899	△ 4,153	3,253 (-)	乗合事業+2,887 貸切事業△1 乗用事業+367

【対前年】

前年の緊急事態宣言（4月～5月）の反動もあり、旅客需要は改善し、増収増益。

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減	摘要
売上高	1,893	1,384	508 (36.7%)	分譲事業+519 賃貸事業△10
営業利益	704	684	19 (2.9%)	分譲事業+7 賃貸事業+12

【対前年】

分譲事業は、マンション分譲および戸建分譲の販売戸数増加により増収増益。

賃貸事業は、前期開業物件が通期寄与したものの、空室や賃料減等により減収、修繕費や償却費の減少などにより増益。

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減	摘要
売上高	6,130	5,463	667 (12.2%)	商用車販売事業 + 293 輸入車販売事業 + 373
営業利益	212	129	83 (64.7%)	商用車販売事業△65 輸入車販売事業 + 149

【対前年】

商用車販売事業は、トラックの販売台数増加により増収、他社との競合や販売車種構成による粗利減などにより減益。
輸入車販売事業は、新車販売において、高価格帯車両を中心に販売台数が増加し、増収増益。

※参考 新車販売台数

単位：台	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減
トラック	359	337	22
バス	9	16	△ 7
輸入車	123	87	36

単位：百万円	2022年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	増減	摘要
売上高	6,070	5,490	579 (10.6%)	レジャー・スポーツ事業 + 336 ビル管理事業 + 131
営業利益	146	△ 125	271 (-)	レジャー・スポーツ事業 + 171 飲食・娯楽事業 + 63 サービス事業(ホテル他) + 23

【対前年】

前年度は、緊急事態宣言の発出を受けスポーツ施設や店舗の休業等を実施していたことから、レジャー・スポーツ事業やホテル事業を中心として反動増もあり増収増益。

2022年3月期の業績予想
(2021年7月29日公表値)

前提条件（第2四半期以降の見通し）

■新型コロナウイルスの影響

- ・ワクチン接種率の上昇とともに、段階的に経済活動の正常化が進むものと想定

一般旅客自動車運送事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 乗合事業 運送収入は、ワクチン接種の進展により感染症拡大前の9割程度まで回復 ■ 貸切事業 稼働台数は、教育団体等の受注により段階的に感染症拡大前の9割程度まで回復 ■ 乗用事業 営業回数は、夜間の需要回復を織り込み、年度末にかけて感染症拡大前の9割程度まで回復
不動産事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルス感染症による影響は軽微であると想定
自動車販売事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新車販売において、足元の堅調な需要が継続するものと想定
その他の事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上高について、レジャー・スポーツ事業、ホテル事業等において、ワクチン接種の進展により年度末にかけて利用客数が回復し、感染症拡大前の7～9割程度で推移すると想定

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	101,800	90,915	10,884 (12.0%)	103,200	△ 1,400 (△ 1.4%)
一般旅客自動車運送事業	49,130	40,379	8,750	51,280	△ 2,150
不動産事業	7,560	6,487	1,072	7,160	400
自動車販売事業	26,500	26,120	379	26,060	440
その他の事業	25,850	25,773	76	26,120	△ 270
調整額	△ 7,240	△ 7,846	606	△ 7,420	180
営業利益	3,230	△ 5,940	9,170 (-)	4,590	△ 1,360 (△ 29.6%)
一般旅客自動車運送事業	△ 980	△ 9,138	8,158	390	△ 1,370
不動産事業	2,930	2,713	216	2,880	50
自動車販売事業	470	501	△ 31	400	70
その他の事業	1,030	269	760	1,210	△ 180
調整額	△ 220	△ 286	66	△ 290	70
経常利益	4,110	△ 5,354	9,464 (-)	4,510	△ 400 (△ 8.9%)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,940	△ 8,516	11,456 (-)	3,370	△ 430 (△ 12.8%)
1株当たり当期純利益	239.57円	△ 693.97円	933.54円	274.63円	△ 35.06円
減価償却費	6,690	7,070	△ 380		
資本的支出	11,210	7,698	3,511		
EBITDA(営業利益+減価償却費)	9,920	1,129	8,790		

2022年3月期 セグメント別業績予想（一般旅客自動車運送事業）

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	摘要	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	49,130	40,379	8,750 (21.7%)	乗合事業+6,511 貸切事業+486 乗用事業+1,760	51,280	△ 2,150 (△ 4.2%)
営業利益	△ 980	△ 9,138	8,158 (-)	乗合事業+6,747 貸切事業+227 乗用事業+1,174	390	△ 1,370 (-)
減価償却費	4,590	5,103	△ 513		4,620	△ 30
資本的支出	2,980	3,000	△ 20		2,870	110

【対前年】

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用客数が持ち直し、増収増益。

【対予想(2021年4月公表値)】

2度の緊急事態宣言が発出されるなど利用客数の回復が鈍化したことにより減収減益。

2022年3月期 セグメント別業績予想（不動産事業）

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	摘要	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	7,560	6,487	1,072 (16.5%)	分譲事業+1,118 賃貸事業△42	7,160	400 (5.6%)
営業利益	2,930	2,713	216 (8.0%)	分譲事業+262 賃貸事業△39	2,880	50 (1.7%)
減価償却費	990	989	0		990	0
資本的支出	2,170	365	1,804		2,150	20

【対前年】

マンション分譲および戸建分譲の販売戸数増加により増収増益。

【対予想(2021年4月公表値)】

マンション分譲および戸建分譲の販売戸数増加により増収増益。

2022年3月期 セグメント別業績予想（自動車販売事業）

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	摘要	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	26,500	26,120	379 (1.5%)	商用車販売事業+131 輸入車販売事業+257	26,060	440 (1.7%)
営業利益	470	501	△ 31 (△ 6.3%)	商用車販売事業△167 輸入車販売事業+145	400	70 (17.5%)
減価償却費	480	373	106		490	△ 10
資本的支出	440	3,745	△ 3,305		420	20

【対前年】

商用車販売事業は、トラック販売台数の増加により増収、支店の移転による償却費の増加などにより減益。
輸入車販売事業は、新車販売において、高価格帯車両を中心に販売台数が増加し、増収増益。

【対予想(2021年4月公表値)】

商用車販売事業は、大型トラックの販売台数増加により増収、他社との競合や販売車種構成による粗利減などにより減益。
輸入車販売事業は、高価格帯の新車販売台数が増加し増収増益。

2022年3月期 セグメント別業績予想（その他の事業）

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	摘要	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	25,850	25,773	76 (0.3%)	レジャー・スポーツ事業+675 サービス事業(ホテル他)+448 流通事業△801	26,120	△ 270 (△ 1.0%)
営業利益	1,030	269	760 (281.6%)	レジャー・スポーツ事業+602 飲食・娯楽事業+160 サービス事業(ホテル他)+127	1,210	△ 180 (△ 14.9%)
減価償却費	620	604	15		620	0
資本的支出	5,720	832	4,887		5,770	△ 50

【対前年】

新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた利用客数が持ち直したことにより、レジャー・スポーツ事業、ホテル事業が増収増益。流通事業は収益認識会計基準の適用により減収。

【対予想(2021年4月公表値)】

2度の緊急事態宣言が発出されるなど利用客数の回復が鈍化したことにより、レジャー・スポーツ事業、ホテル事業および飲食・娯楽事業を中心として減収となり減益。

(参考1) 2022年3月期 個別業績予想

単位：百万円	2022年3月期 業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期	増減	2022年3月期 業績予想 (2021年4月公表値)	増減
売上高	47,400	40,085	7,314 (18.2%)	47,600	△ 200 (△ 0.4%)
営業利益	1,680	△ 5,454	7,134 (-)	2,130	△ 450 (△ 21.1%)
経常利益	2,250	△ 5,853	8,103 (-)	2,190	60 (2.7%)
特別利益	590	217	372 (170.9%)	100	490 (490.0%)
特別損失	1,190	971	218 (22.5%)	610	580 (95.1%)
当期純利益	1,820	△ 7,428	9,248 (-)	1,760	60 (3.4%)
1株当たり 当期純利益	148.31円	△ 605.29円	753.60円	143.90円	4.41円

(参考2) 2022年3月期第2四半期 連結業績予想

単位：百万円	2022年3月期 第2四半期業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期 第2四半期	増減	2022年3月期 第2四半期業績予想 (2021年4月時点)	増減
売上高	49,000	42,135	6,864 (16.3%)	49,800	△ 800 (△ 1.6%)
一般旅客自動車運送事業	23,340	19,314	4,025	25,200	△ 1,860
不動産事業	3,760	2,870	889	3,000	760
自動車販売事業	12,850	12,031	818	12,260	590
その他の事業	12,480	12,044	435	12,940	△ 460
調整額	△ 3,430	△ 4,125	695	△ 3,600	170
営業利益	770	△ 4,735	5,505 (-)	1,840	△ 1,070 (△ 58.2%)
一般旅客自動車運送事業	△ 1,390	△ 6,132	4,742	△ 250	△ 1,140
不動産事業	1,530	1,332	197	1,360	170
自動車販売事業	290	242	47	200	90
その他の事業	390	33	356	640	△ 250
調整額	△ 50	△ 211	161	△ 110	60
経常利益	1,520	△ 4,221	5,741 (-)	1,850	△ 330 (△ 17.8%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	910	△ 3,864	4,774 (-)	1,230	△ 320 (△ 26.0%)
1株当たり四半期純利益	74.15円	△ 314.91円	389.06円	100.40円	△ 26.25円

(参考3) 2022年3月期第2四半期 個別業績予想

単位：百万円	2022年3月期 第2四半期業績予想 (2021年7月公表値)	2021年3月期 第2四半期	増減	2022年3月期 第2四半期業績予想 (2021年4月時点)	増減
売上高	23,100	19,107	3,992 (20.9%)	22,900	200 (0.9%)
営業利益	450	△ 3,880	4,330 (-)	570	△ 120 (△ 21.1%)
経常利益	850	△ 3,638	4,488 (-)	690	160 (23.2%)
特別利益	570	67	502 (748.1%)	80	490 (612.5%)
特別損失	910	161	748 (463.4%)	290	620 (213.8%)
四半期純利益	690	△ 2,857	3,547 (-)	540	150 (27.8%)
1株当たり 四半期純利益	56.23円	△ 232.86円	289.09円	44.05円	12.18円

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

〈お問い合わせ先〉

神奈川中央交通株式会社 総務部 TEL : 0463-22-8800